



170781118 菊地 遼

メキシコの歴史と それに伴う政府の 変化



はじめに

現在

- ・ 治安の悪化、政府の汚職、貧困の問題
- ・ 2018年、メキシコ第一主義の大統領当選



1章 メキシコの独立

1 節 メキシコ合衆国概要

- 首都 メキシコシティ
- 人口 約1億2619万人
- 国土面積 196万平方キロメートル
- 言語 スペイン語
- 民族構成 欧州系と先住民の混血：60%
先住民：30% 欧州系：9%
その他：1%

2節 スペインによる植民地化

- 1521年スペイン軍がアステカ帝国を征服
 - ↳ その後、副王領として支配
- エンコミエンダ制
 - ↳ メキシコ人の労働力化
- アシエンダ制
 - ↳ メキシコ人の債務奴隷化

3節 スペインからの独立とメキシコ革命

- 1810年、ドロレスの叫び
 - ↳ 独立運動の始まり
 - ↳ 主犯格の処刑により失敗
- 1814年、スペイン憲法の廃棄
 - ↳ 権力・地位の喪失を恐れる支配層の動揺
 - ↳ 軍隊指揮官、ゲリラと取引
 - ↳ 1822年メキシコ独立

4 節 独立後の歩み

- 1833年より、サンタ・アナの独裁政権
 - ↳ 米国に敗戦し、国土の半分を譲渡
 - ↳ 反乱に遭い、1855年、国外追放
- 1858年、レフォルマ戦争
 - ↳ 民主主義を目指す自由派と保守派の対立
 - ↳ 自由派が勝利し、憲法を改正

5章 メキシコ革命への歩み

- ディアスの長期独裁（1877年～）
 - ↳ 特権階級のみ恩恵、労働者・農民の貧困の進行
 - ↳ 反対運動の後、1911年にマデロが新大統領へ
 - ↳ 新政権樹立、新憲法制定
- ここまででメキシコ革命が一段落した。



2章 20世紀のメキシコ

1 節 第二次世界大戦前のメキシコ

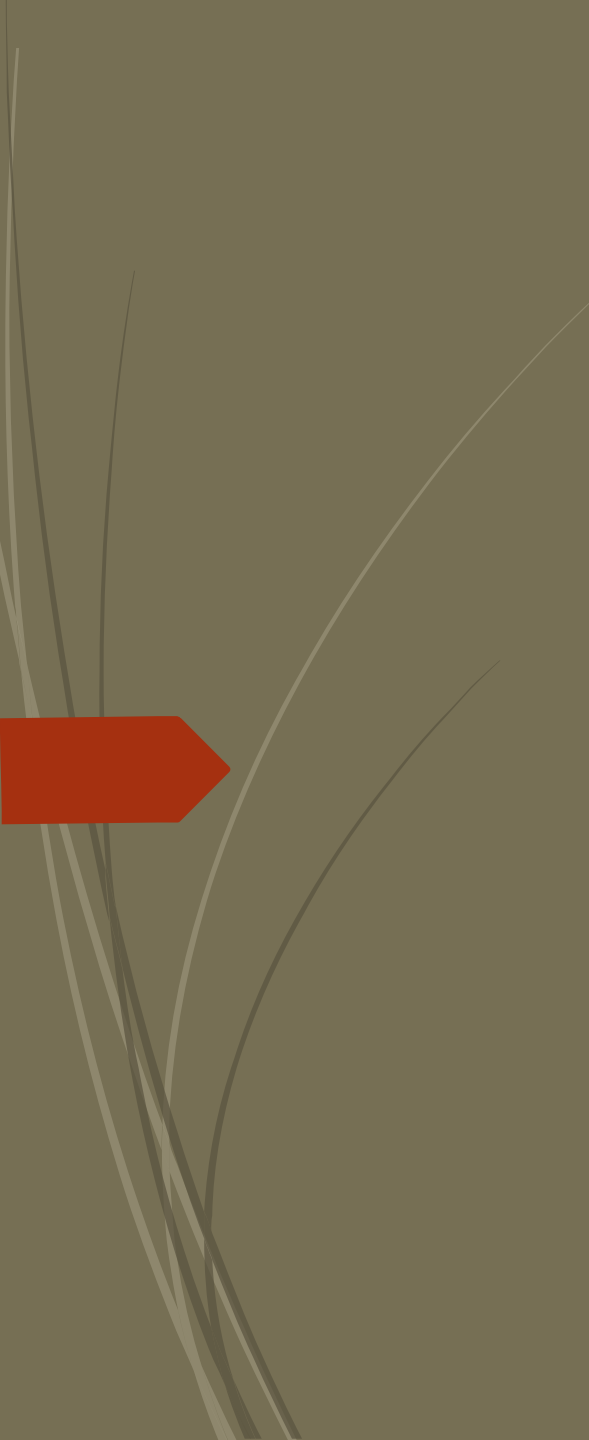
- 1924年、カイエス政権
 - 税務の確立
 - ↳ • 農村の水利改善
 - 新経済政策による投資の誘導

2節 カルデナス政権

- 1934年、カルデナスがカイエスに選挙で勝利
 - ↳ 政治改革、経済面の諸改革の実施
 - ↳ ポピュリズム政治が機能
 - ↳ 政権が安定

3節 第二次世界大戦中～戦後のメキシコ

- 1929年～輸入代替工業化政策への移行
 - ↳ 国内産業の活性化
- 国政の方針変更
 - ↳ ・国民融和
 - ・対立していた勢力間の融合
 - ↳ 社会主義から民主主義へ



3章 第二次世界大戦後の メキシコ的发展

1 節 安定した政権の発足

- 公務員法、選挙法の改正
 - ↳ 汚職の防止
- 労働運動、学生運動の広がり
 - ↳ 賃上げ、労働組織の民主化により労働運動は沈静化
 - ↳ 大学運営の民主化を求め、学生運動は激化

2節 政治改革とメキシコ財政

- 1970年、エチエベリア政権の政治の開放
 - ↳ 政治への信頼を回復、政治の自由化
- 1973年、オイルショック、投資の拡大
 - ↳ 財政拡大
- 1981年、石油価格が暴落
 - ↳ 財政赤字、対外債務の増加
 - ↳ 1982年、経済が破綻し、IMFに緊急支援を求める

3節 経済の自由化と混合経済体制の終わり

<ゴルダリ政権> (1988年~1994年)

- 自由化政策
 - ↳ 公営企業の民営化、外資導入の自由化、関税の引き下げ
- 債権国との交渉
 - ↳ 債務の削減により大幅な利払い負担の減少



「メキシコの対外イメージ、投資拡大」に貢献



4章 現代メキシコ

1 節 2 1 世紀の政権の移り変わり

- 7 1 年ぶりの政権交代
 - ↳ 2 0 1 2 年に再び制度的革命党が与党へ
- 2 0 1 2 年からの政権が法改正
 - ↳ 治安の悪化、犯罪書式の極悪化により、支持率低下



2 0 1 8 年の選挙で新党の国家再生が与党へ
また、大統領も国家再生運動から選出

2節 拡大した経済格差

- 新自由主義経済政策の制定
 - ↳ 富裕層は豊かに、中間層が貧困層に近づき、
貧困層は国民の約6割に
- 貧困層に生まれた者が富裕層に入ることのできる確率は2%



- ますます経済格差は広がっている

3節 21世紀のメキシコ経済

<北米自由貿易協定の締結> (1994年)

- ・ 貿易による経済発展

しかし

- ・ 輸入による国内産業の大幅な後退
- ・ 30年に及ぶ労働者の賃金の停滞
- ・ 輸出の80%を米国に依存



GDPも上昇せず、米国の下僕になった



終章 今後の展望と課題



今後の展望と課題

<現在の課題>

- ・治安、汚職、貧富の格差

2018年にロペスオブラドルが大統領就任

- ・メキシコ第一主義、公約の実行
前政権までとは姿勢が異なる
- ↳ 米国の新大統領就任による環境の改善



- ・状況も変わってきたため、これからの具体的な政策に期待